

学校教育目標

夢と志をもち、主体的に学び考え行動し、心豊かでたくましい生徒を育成する。

校訓

勉学 ・ 健康 ・ 責任 ・ 礼儀 ・ 勤労

めざす生徒像

- 【勉学】 自主的・継続的に学び、自分のよさを伸ばす生徒
- 【健康】 心身ともに健康で、明るく、人間性豊かな生徒
- 【責任】 きまりを守り、義務を遂行して責任を果たす生徒
- 【礼儀】 あいさつを正し、品位を保つ生徒
- 【勤労】 働くことの大切さを自覚し、進んで協力し奉仕する生徒

めざす学校像

- 整然とした落ち着いた学校
- 花いっぱい、緑いっぱいの学校
- 礼節と感謝の心を重んじる学校
- 学ぶ意欲と活気にあふれる学校

重点課題

- 1 学習指導要領に示された内容をすべての生徒に確実に身に付けさせるために、教科書を中心とした教材やGIGAスクール構想による1人1台タブレット等を積極的に活用し、どの生徒にも分かりやすい授業を展開し、基礎的・基本的な内容の定着や主体的に学び考え行動する力を育む。
- 2 命を大切にしたい気持ちや自他共に大切にしたい心、感動する心などを育み、望ましい人間関係づくりを推進するために、道徳教育やボランティア等の体験的活動及び人権同和教育を充実させる。
- 3 基本的な生活習慣の確立や善悪等について主体的に判断し行動できる生徒の育成、不登校対策の充実など全教育活動を通して全職員一体となり、継続的で一貫した心に届く指導を行う。
- 4 健やかな心身とたくましく生き抜く気力・体力を育むために、保健指導や教科体育の充実と一校一運動の推進、適正な部活動の運営を行う。
- 5 生徒一人一人の特性や教育的ニーズに応じた特別支援教育を充実させる。
- 6 教科指導力の向上をめざした実践研究を充実させる。(主体的・対話的で深い学びの実現)
- 7 生徒のために教育や指導に専念できるための環境づくりを推進する。(校務支援ソフト等の活用)
- 8 小・中一貫教育、地域を巻き込んだ学校運営協議会の取り組みを運動させた特色ある開かれた学校づくりを推進するとともに、学校統廃合に向けた準備を進める。

重点目標と具体策

基礎・基本の定着と分かる授業の実践

《学力・学習意欲アップ》

- 1 基礎学力の定着とわかる授業の実践
 - (1) 関心・意欲を喚起する課題や事象の提示
 - (2) 課題解決の学習過程を基盤においた指導の工夫(目標の明確化、山場の工夫、確かめ・見届け)
 - (3) 生徒の主体的活動を引き出す場の設定
 - (4) 生徒の考えや思いなどを表現する対話的活動の工夫
 - (5) 課題を把握し、自立解決(「できた」「わかった」等)に向けた、話し合い活動やグループ協議等の学び合いによる課題解決の工夫
 - (6) ユニバーサルデザインの視点に立って、一人一人を大切にすると学習指導法の工夫・改善(TT、少人数指導、個別最適な学びの充実)
 - (7) 1人1台タブレットの積極的な活用(学習eポータルOPEの活用)
- 2 諸調査、検査等を基に学力の確実な実態把握と本校の学習課題の明確化及び学習指導法の工夫・改善(無答にさせない努力)
- 3 基本的な学習の躰の徹底(2分前着席・黙想、チャイム開始・終了の徹底)
- 4 家庭学習の習慣化(タブレット持ち帰りによる家庭学習での活用)
- 5 読書指導の充実

心の教育と積極的な生徒指導の推進

《思いやり・人権感覚アップ》

- 1 道徳授業の完全実施とその充実(ローテーション授業の実践、道徳資料の整理、全学級道徳授業の公開)
- 2 教科書や「不屈の心」等を活用し魅力的な教材の使用の推進
- 3 「あいさつ」「規範意識」「人間尊重の精神」「生命に対する畏敬の念」「伝統と文化の尊重」「公共の精神」等、社会への主体的な参画などを包括した道徳教育の充実
- 4 体験活動や奉仕活動、美化活動を通じた道徳実践力の育成
- 5 全教育活動を通して命の尊さを考え、自他共に大切にしたい心や思いやりのある生徒の育成と人間尊重の精神に基づいた人権教育の充実
- 6 人権教育は、すべての教育の基本であることを認識した研修の充実
- 7 生徒会で取り組んでいる「信じあえる仲間づくり串中宣言」を基礎とし、授業や学校行事における宣言の浸透・発展

たくましく生きる気力・体力の育成

《健康・体力アップ》

- 1 健康・安全に対する意識の高揚に努め、健康観察や給食指導等の日常の活動の充実
- 2 「食」に関する指導の充実(食物アレルギー生徒の実態把握と面談の実施)
- 3 緑化・美化活動、衛生保全の推進による学習環境の整備(一人一鉢、学級園の管理等を通して生命を大切にしたい心)
- 4 定期的な安全点検の実施と改善、避難訓練、引き渡し訓練の充実・実施(危機管理マニュアルに基づいた適切な対応)
- 5 心身の調和のとれた気力・体力増進のために、教科体育を充実し、自ら運動に親しみ実践する能力や態度の育成
- 6 体育大会、クラスマッチ等の企画・運営への生徒の積極的な参加促進と適切な部活動運営
- 7 一校一運動(自己体力の把握、目標の設定、気力・体力づくり、健やかな体づくりの実践を推進)
- 8 保護者や学校医との連携による学校保健委員会の充実(年3回)(実態把握による的確な情報提供やう歯治療等の指導の徹底等)
- 9 新型コロナウイルス感染症夜陰陰衍砂糖感染症等の感染対策の継続

